

# 面皰症候群

## Comedo Syndrome

面皰(めんぼう)とはヒトでは一般にニキビと同意語として扱われていますが、厳密には毛穴が分泌物などで閉塞した状態を言います。この面皰症候群は、ミニチュア・シュナウザーに比較的好発する皮膚病です。特に背中中央部にそってにぶつぶつした面皰ができます。

の入手を避けることなどは有効と思われませんが一般的にはなかなか難しいかもしれません。

また、定期的いきちんとしたシャンプーにより皮膚を洗浄すること、トリミングを行うことは症状の悪化を防止できると考えられます。

### 原因

特にミニチュア・シュナウザーに多く認められる事から、毛包の発育障害、角質層の角化異常を起こす遺伝的疾患であると考えられています。

### メモ

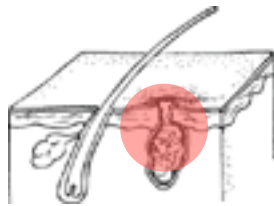
この病気は完治するものではないことを十分理解し、症状が重篤にならないように定期的な診察やシャンプーにより管理することが重要です。

また、病気の場合、甲状腺機能低下症が同時に起きていないか血液検査などで調べておく必要もあります。

### 症状

若齢～成犬のミニチュア・シュナウザーの背中側、頸からお尻にかけての真ん中のライン(正中線といいます)に面皰の発症が認められ、被毛が薄くなることもあります。

細菌の二次感染が起こると毛包炎や小癬皮(かさぶた)が生じ、これにより痒みを伴うこともあります。通常、これらの症状は手で背中をなでている時などに気づくことが多いものです。



### 診断法

好発犬種(ミニチュア・シュナウザー)であること、病歴、臨床症状により仮診断します。確定診断を行うには皮膚の一部を採取して組織病理学検査を行う必要があります。

### 治療法

軽症の場合は特に治療を行う必要はありませんが、面皰が多数見られるとか、二次感染が起こっているような場合は、シャンプー療法、抗生物質の投与などを行います。また活性型ビタミンAを投与することによりある程度の改善が見られることもあります。

### 自宅での看護法

定期的なシャンプー、ブラッシングにより毛穴を清潔に保つこと。二次感染がある場合は処方された抗生物質などをきちんと投与することが必要です。

### 予防法

基本的にありません。遺伝的疾患ですので、その系統の仔犬





ペット用品通販サイト  
ワンちゃんヨムモバイル

[広告] ▲上記QRコードで携帯から簡単アクセス可能..

\*\*\*当院のホームページ上のPDFファイルなら動画や音などがご覧頂けるものもあり、より病気について理解できます。他にも様々なコンテンツや情報を掲載しております。ぜひ下記URLにアクセスしてください\*\*\*